告知板

## こくちばん

### 年金ポスト

## 五年間請求しないと 福祉年金は受けられません

福祉年金（老令、障害、母子、準母子）を受けるためには本人の所得が多かったり、扶養義務者の所得制限を上廻ったりしているため該当者でありながら、未だに請求を出していない方が多いようですが、

このことについては受給権ができてから五カ年を経過すると、永久に請求権を失うことになります。右の理由などで停止になると思われる方も、十月末日迄には一応請求書を提出して下さい。

例　34年11月1日までに70才になっているものが、支給停止条件があるため引き続き請求せずにいる場合。昭和39年11月末日で永久に請求権を失うことになります。

この他に障害、母子、準母子福祉年金の場合事故が起てから五年を経過すると請求権がなくなります。

### 成人と国民年金

一月十五日は成人の日です、市でも（六〇五人）の方々が成人として祝福されました。

20才になると、法律上の成人として一人前の扱いをうけ、選挙権も与えられ、名実ともに社会人となります。一人前の社会人となれば、同時に責任と義務のあることを忘れてはなりません。

その一つとして、国民年金法により20才になって厚生年金や、各種の共済年金に加入していない人

いまあなたは「自分は健全だ」とはっきり信じられますか。

一日をふり返ってみて、なんの疑問もおこらないのでしょうか。

生活時間は、こうあるべきだといえるようなサンプルは、残念ながらありません。

つくれもしません。

ただこのくらいはせい考えて時間割りをもちたいものという抽象的な希望はいえると思います。

参考のために、つぎにその重点と考られることをあげてみます。

まず基本的な考え方としては

▽　いろいろな刺戟や影響をうけ

## 時間割り のある生活

南国農業指導所

▽　刺戟や影響をうけっぱなしにしてはいけません。いまのわたしたちは、ともするとそうした傾向があります。

ですから、考える力を養う時間が必要なのです。

▽　ゆっくり休養する時間も大切です。

老後はもとより若し途中障害や、母子、準母子、遺児、寡婦などになった場合でも年金によって保障され、将来生活の不安もなくなります。

国民年金は将来恩給や年金をもらえない全国民を対象に国が行なっている農民、漁民などの恩給制度です。

成人の日を機会に、国民年金の趣旨を考えてみることもまた必要なことです。

若し、また届出をされていない方は、今すぐ市役所年金係または地区農協に届出して下さい。

そして将来、みんなが年金を受け不安のない明るい社会を築きましょう。

### ことしの入学児童は

32年4月2日から
33年4月1日出生児

ことしの四月にはじめて小学校に就学される児童＝昭和三十二年四月二日から三十三年四月一日までに生れたもの＝の名簿を住民登録により作成している。

この名簿によって、就学を予定される児童に対して出される入学通知は、二月はじめから、中旬にかけてとどけられることになっている。

しかし、つぎのような場合は、この入学通知がまいりません。

通知のとどかない方や、該当すると思われる方はなるべく早やく市教委、学校教育課へ申し出て下さい。

○南国市へ住民登録をしていないもの。

○一月中旬以降に転入されたもの。

○親権者（父母、後見人）以外の者と居住している児童。

○現在の住所と、住民登録の住所がちがっているもの。



## ブラジル見聞記

## 「タツという動物の話」

ある正月、旧移民の家を訪ねた。

家の近くに物凄く長い竹が突立ててある。見あげると地上8㍍程の竹の天辺には特大の鎌が巻きつけてある。『おいおいさん、コレは何事です？』と、私は在伯32年の年寄に尋ねた。すると『これはノーシ、竜巻が度々屋根の瓦を剝きに、コレでタツを斬るがじゃ』側にいた老婆『コレを立ててから竜巻もオヂてよう来んようになったぞえ洋さん』と真剣な表情。つまり竜巻被いの呪らしい。ブラジルの高原地帯では一月、二月はよく竜巻があり、屋根の瓦を何枚も剝取られてしまう。その竜（巻）ではないが今年は辰年。竜というのは中国に生まれた想像上の動物で、頭に角がはえ、ウロコにおおわれ、四本の足に大きなツメのある動物を絵で見る、似ているのはタツノオトシゴで、暖い地方の海草に静かに尾をからみつかせている。いわば魚の一種で年中、海の中にいるが、ブラジル語でタツという動物は一日中穏んど土の中に住んでいる。

このタツという動物はブラジル高原、特に熱帯地方にしかいないといわれ、主に赤タツと黒タツの二種類で、大きさは細長い尾を入れて体長60～80センチ、甲羅が40～45センチ程で形は丁度ラグビーの球のような恰好をしている。甲羅には亀紋があり、これを初めて見た日本の某領事は（丘を這う亀のようだから）丘亀だ！と口走った。一見、外観や這う動作は実に亀によく似ている。

（未完）



道路清掃車
街はチリーつなく磨かれている

## ソ連医者の旅

今井泰男

四月から保育所に児童を入所させたい方は、入所申請書をもよりの保育所へ提出して下さい。

申請書の受付は、一月十日から同三十一日まで

入所できる児童は、家庭で保育に欠ける児童で次の基準にあてはまるもの。

▽　母親が昼間家庭の外へ仕事にでている。

▽　母親が昼間家庭で、児童とはなれて家事、育児以外の仕事をしている。（ただし、その仕事に父親も従事している。または使用人のいる場合は除かれる）

▽　死亡などで、母親のいない家庭。

▽　母親が出産前後、または病気心身に障害がある場合。

▽　家庭に長期にわたる病人や、心身に障害のある人があるため母親がいつもその看護にあたっている場合。

▽　火災、風水害などにあいその家屋を失なったり、破損のために復旧の間保育ができない場合。

詳細についてはもよりの保育所または、福祉事務所へ。

### 保育所の入所申請は 31日まで

### 母子家庭の児童に

修学・修業資金を貸付け

‖修学資金‖

母子児童の高校、大学への就学または医師国家試験の受験資格者が必要とする資金

貸付金は、高校＝千五百円、大学＝三千円以内、無利子

‖修業資金‖

児童が事業を始めたり、就業に必要な知識、技能の習得に要する資金

貸付金は、月額千五百円以内、二年を越さない範囲、利子年三分、受付の期限＝二月二十日まで、申込は母子相談員か福祉事務所へ

九月十五日、「ウスリー」サナトリウム見学、所内いたるところにある花、鉢植、画彫刻、一流レストランさながらの食堂など、患者への心のこもった配慮、これはその後見学したソ連内のどこの病院、診療所でも確められた……に目を見はった。

ここで私達はどうせいな昼食のご馳走になった。大体ソ連では朝昼食に重点がおかれ、夕食は比較的軽い。食べきれないでいると体の具合が悪いのか、おいしくないのかと心配してくれる。

十三日、ナホトカ着、シベリヤ鉄道の急行に乗り、茫漠たる草原と白樺の林の中をひた走りに走って十四日、ハバロフスオ着、感激したのは、駅頭にハバロフスク市保健部長、及び次長の女医さんが花束を持って出迎えてくれたことをだった。ホテルに落ついて後、日本語がうまく大変親切なモスクワ放送のキムさんに案内されて、「文化と憩」の公園を見学した。広く美しい緑の下で、音楽サークルの演奏、演説、ダンス